

# 1 令和3年度の取組状況

## (1) 令和3年度事務事業評価の結果まとめ

令和3年度事務事業評価は、財務会計システムとの連携による行政評価システムでの運用を行いました。事業単位を予算事業単位と一致させ469事業に再編成しました。事業評価としては、法定受託事務や実施計画により判断されるハード、ソフト事業、事業完了期限が設定されている事業等を評価対象から除き、173事業に絞って実施しました。評価結果については、以下のとおりです。

### 《1次～3次評価結果》

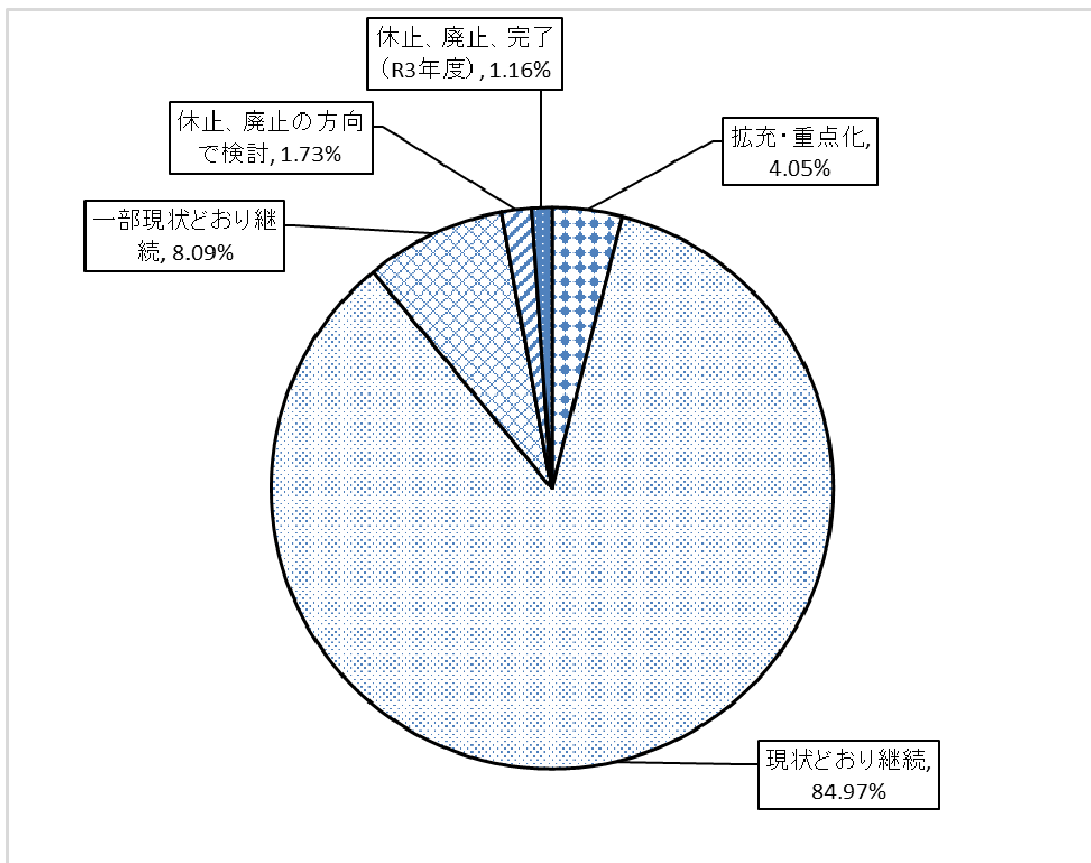
番号	令和4年度方針	1次評価	番号	令和4年度方針	2次評価	3次評価	構成比率
1	拡充・重点化	10	1-1	拡充・重点化（予算増額・増員）・実施方法の見直し	1	1	0.58%
			1-2	拡充・重点化（予算増額）・実施方法の見直し	5	5	2.89%
			1-3	拡充・重点化（増員）・実施方法の見直し	1	1	0.58%
2	現状どおり継続	147	2	現状どおり継続（予算・人員、実施方法とも現状通り）	147	147	84.97%
3	一部現状どおり継続	11	3	一部現状どおり継続（予算・人員とも現状維持で実施方法のみ見直し）	14	14	8.09%
4	縮小	0	4-1	縮小（予算減額・減員）・実施方法の見直し	0	0	0.00%
			4-2	縮小（予算減額）・実施方法の見直し	0	0	0.00%
			4-3	縮小（減員）・実施方法の見直し	0	0	0.00%
5	他の事業との整理・統合	0	5	他の事業との整理・統合	0	0	0.00%
6	休止、廃止の方向で検討	3	6	休止、廃止の方向で検討	3	3	1.73%
7	休止、廃止、完了（R2年度）	0	7	休止、廃止、完了（R1年度）	0	0	0.00%
8	休止、廃止、完了（R3年度）	2	8	休止、廃止、完了（R2年度）	2	2	1.16%
合計		173	合計		173	173	100.00%

※単位未満は四捨五入しているため、合計と各項目の和が一致しない場合があります。

1次評価の結果は、全体の84.97%が「現状どおり継続」、6.36%が「一部現状どおり継続」、  
「拡充・重点化」が5.78%と続いています。昨年度に引き続き、2次評価を各所管部長が行う  
こととし、事務事業の更なる見直しを行いました。2次評価を経た3次評価結果は、「現状ど  
おり継続」が84.97%、「一部現状どおり継続」が8.09%となり、合わせて全体の93.06%を占め、  
「拡充・重点化」は4.05%となっています。

「休止・廃止の方向で検討」、「休止、廃止、完了（R3年度）」は、5事務事業あり、全体の  
2.89%となりました。

廃止検討等の5事業は以下のとおりです。



令和4年度方針	事務事業名
休止、廃止の方向で検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>風しんワクチン接種緊急助成事業 【子育て世代包括支援センター】</li> <li>市民まつり事業【シティセールス推進課】</li> <li>名古屋教育集会所管理運営事業【生涯学習課】</li> </ul>
休止、廃止、完了 (R3年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生ごみ堆肥化・減量化集団実施奨励事業【生活環境課】</li> <li>郷土資料館等管理運営事業【生涯学習課】</li> </ul>